

# どんぐり通信

4月号

発行者 飯塚市庄内生活体験学校

## 新年度ご挨拶

今年、指定管理者として生活体験学校をお預かりしている一期五年の最後の年にあたります。指定管理者となったのは、特定非営利活動法人体験教育研究会ドングリ（理事長正平辰男）であります。確かに生活体験学校は通学合宿というプログラムを独自に開発し、これまで全国の実践の先頭を走ってきました。しかし、取り組みの開始から数えれば30年という長い年月が経ってしまいました。もはや新しい取り組みとはいえません。現代社会のかかえる諸課題は、すべて数多くの要素がからみ合った複雑極まる様相を呈しています。これに対応する方法は、総合的で複合的な視点と手法を必要としています。しかし、必要は認めつつも実際の行動は縦割りで効果の薄い役割分担論の域を出ていないことが少なくありません。私どもは、指定管理の3年目にあたる平成29年度から、新たに幼児の活動支援に取り組むこととしました。活動の領域は野外の活動、それも生活体験にまつわる活動に絞りました。勿論、これまでやったことのない幼児を対象に取り組むというリスクはあります。そのリスクよりも、これまで対象にしたことのない幼児のための体験活動プログラムを、地域の力を結集した社会教育実践として取り組むという、未知の領域を切り開く夢、その夢の実現に取り組むという魅力は何にも代えがたいものがあります。全国には幼児の体験活動を支援する先行実践がいくつもあります。近くは北九州市の「もりのいえ」（小倉南区）「おひさまのいえ」（若松区）があります。熊本市、京都市、横浜市にもあります。いずれもお泊り保育のための施設設備が整った民営施設です。施設の規模では遠く及びませんが、ソフトの面では私どもも劣らぬ魅力を発揮できると考えています。これまでの中核の事業である合宿事業に勝るとも劣らぬ意気込みをもって、幼児の生活体験学習プログラムの展開に尽力して参ります。

飯塚市庄内生活体験学校 館長 正平 辰男

## YS市庭助成事業 無農薬野菜講座

3月21日（木）、朝から心配していた雨も、活動前には、ちゃんと上がってくれて、最後の活動を行うことができました。今回は、活動内容が多く、汗ばむ気候の中、参加者全員で最後まで頑張ることができました。



- (活動内容)
- ・カボチャ、ほうれん草、大根の種まき
  - ・キャベツ、ブロッコリー、人参、大根の収穫

参加者：幼児7名、小学生5名、保護者8名 合計20名  
 昼食：カレーライス、サラダ

## どんぐりコロコロ

**おらせ** 5月8日（水）に開催する「どんぐりコロコロ」の参加者募集です。

日時 平成31年5月8日（水） 10時（集合） 14時（解散）  
 場所 飯塚市庄内生活体験学校  
 〒820-0111 飯塚市有安958-1）  
 対象 飯塚市内在住の未就学児とその保護者 10組  
 内容

- 手形アート
- 鳥羽公園のお散歩
- 昼食（おにぎり、みそ汁、小さなおかず）

参加費 大人 200円、米1合  
 申込期間 平成31年5月6日（月）17時まで  
 申込方法 以下の方法で申し込みください。  
 メール (taiken.sch@oks.or.jp)、TEL (0948-82-3188)



## 防災合宿

3月9日（土）～10日（日）、子どもゆめ基金の助成を受けて、防災合宿をしました。災害発生時を想定し、野外炊事の仕方や飯塚市役所防災安全課の吉田英紀氏（防災危機管理監）の講話を聞きました。

特に、野外炊事の仕方は、避難所生活をする上で必要なことで、今回の活動では、①薪を拾って火を起こす ②お湯を沸かしてうどんをゆでる ③カレーライスを作る といったように段階的に活動をしました。

薪を拾ってきて火を起こすことに苦戦していました。特に、湿った薪を拾ってきた班はなかなか火を付けることができず、30分以上かかっていました。



## 施設利用団体紹介

3月30日（土）、「わいわいキッズいづか」が活動をしました。このわいわいキッズいづかは、優れた生の舞台芸術に触れる活動と自分達の力でやりとげる経験を重ねる自主的体験活動を行っている団体です。

この日は、江戸時代のリサイクル事例を題材にした「くず〜い、屑屋でござい」という舞台鑑賞の事後活動で、生活体験学校で行っている循環体験活動の学習、落ち葉プール、牛乳パックでホットドッグ作りを行いました。3年生～6年生までの6名が、事前に生活体験学校の循環活動を学習し、その学習した内容を低学年に伝えることから始まりました。落ち葉プールでは、幼児から小学生まで思いっきり落ち葉を放り上げ、落ち葉をかけあったり、ジャンプしたり、とても楽しそうに遊んでいました。特に、0歳児の子が落ち葉の上に寝転がり楽しそうに笑っていた姿が印象的でした。そして、最後に牛乳パックでホットドッグを作り、野菜スープも一緒に美味しく食べていました。



## 【堆肥の効用と作り方】



## 【問い合わせ先】

飯塚市庄内生活体験学校（指定管理者：NPOドングリ）  
 〒820-0111 福岡県飯塚市有安958-1  
 TEL：0948-82-3188 FAX：0948-82-2780  
 mail：taiken.sch@oks.or.jp

